【案】

令和 7 年 8 月 2 1 日 令和7年度第1回計画策定部会

資料 5-4

西東京市 施設入所者に関する調査

西東京市の障害福祉に関する調査へのご協力のお願い

日頃から西東京市の健康福祉行政の推進に、ご理解ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

このたび、障害のある方が住み慣れた地域の中で安心して生活ができるまちづくりを目指して、『第8期西東京市障害福祉計画・第4期西東京市障害児福祉計画』の策定を進めております。

計画の策定にあたっては、西東京市から施設入所支援のサービスの決定を受け、障害者 支援施設に入所している方の状況を把握し、今後の支援の在り方などを検討することが重 要であると考え、このたびアンケート調査を実施させていただくこととなりました。

このアンケートに回答いただいた結果は統計的な処理を行います。事業所の回答が特定 されないように情報保護には万全を期しておりますので、趣旨をご理解いただき、ご協力 くださいますようお願い申し上げます。

令和7年●月

西東京市長 池澤 隆史

記入にあたってのお願い

- 封筒宛名の事業所の管理者の方によるご記入をお願いします。なお、管理者の方による 回答が難しい場合は、代理の方がご記入ください。
- 令和7年●月1日現在でお答えください。
- 回答は、あてはまる項目を選んで、その番号を○印で囲んでください。また、設問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、網掛けの指示にしたがってお答えください。
- 記入された調査票は、令和7年●月●日(●)までに同封の返信用封筒に入れ、ポストに投函してください(切手は不要です)。

【このアンケート調査についての問い合わせ先】

西東京市役所 健康福祉部 障害福祉課 障害者支援係(田無庁舎)

担当:●●・●●・●●

電話:042-464-1311(代表) 内線12358

042-420-2804 (直通)

FAX: 042-466-9666

はじめに、本調査に回答していただく方のお名前などを記入して	١ ر
-------------------------------	-----

1. 貴事業所名				
2. ご記入いただく方の氏名				
3. 連絡先	電話	()	
	メール	(<u>ā</u>	

事業所の概要について

問1 貴事業所の主な対象者をお答えください。

【〇はいくつでも】

)

1. 身体障害者

5. 医療的ケアが必要な方

2. 知的障害者

6. 強度行動障害者

3. 精神障害者

7. その他(

- 4. 重症心身障害者
- 問2 貴事業所の事業開始年度を和暦でお答えください。

【〇は1つだけ、数字を記入】

1. 昭和	
2. 平成	年度から事業開始
3. 令和	

問3 貴事業所が提供している施設入所サービスについて、それぞれの「定員」と10月1日現在の「実利用者数」をお答えください。利用者数については年齢別の人数と、 西東京市が援護の実施者となっている利用者の内数についても記入してください。

【数字を記入】

【利用者数】10月1日現在

	年齢別							
	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
実利用者数全体								
内数 西東京市								

[人]

施設入所ニーズの変化について

貴事業所が提供しているサービスへのニーズは直近の2年間でどのように変化して 問 4 いますか。

【〇は1つだけ】

増えている	変わらない	減っている	わからない
1	2	3	4

貴事業所が提供しているサービスの定員に対するおおよその充足率を教えてくださ 問 5 L1°

【〇はそれぞれに1つ】

	100%	90%以上~	80%以上~	70%以上~	70%未満
	100%	100%未満	90%未満	80%未満	70%不问
① 今年度 (令和 <mark>7</mark> 年度9月まで)	1	2	3	4	5
② 昨年度 (令和 <mark>6</mark> 年度)	1	2	3	4	5
③ 一昨年度 (令和 <mark>5</mark> 年度)	1	2	3	4	5

問6 貴事業所では利用申請者に対してどのような理由でサービス提供を断わりましたか。 【Oはいくつでも】

- 1. 定員超過のため
- 2. 利用者の状態像にあったサービスを提供できないため
- 3. 利用者の利用希望時間のサービスを提供できないため
- 4. 契約事項に反する行為があったため
- 5. その他()
- 6. サービス提供を断ったことはない

問 7 今後、利用者数の増加やニーズに対応していくために最も必要な対策をお答えくだ さい。

【〇は1つだけ】

1. 施設・設備整備への支援

- 4. 利用者へのサービスに関する情報提供
- 2. 人材の確保のための支援や情報提供 5. 事業所運営に関する情報提供

3. 職員研修のための支援

6. その他(

問8 今後の事業継続について、どのように考えていますか。

【〇は1つだけ】

1. 事業を拡大する

3. 事業を縮小する

2. 現状維持

4. わからない

問9 医療的ケアが必要な方や重度心身障害者、強度行動障害者に対して、どのような配 慮をしていますか。

【〇はいくつでも】

- 1. 緊急時に看護師をバックアップする体制
- 2. 定期的なバイタルチェック
- 3. 医療機関等との連携
- 4. 看護師以外の職員への医療的ケア研修の実施
- 5. 特性に合わせた物理的な環境の整備
- 6. わかりやすい言葉等によるコミュニケーション支援
- 7. 家族への情報提供や相談支援
- 8. その他()
- 9. 医療的ケアが必要な方や重度心身障害者、強度行動障害者は利用していない

問10 医療的ケアが必要な方や重度心身障害者、強度行動障害者に障害福祉サービスを提供するために必要なことは何ですか。

【〇はいくつでも】

- 1. 専門知識・介助技術の習得
- 2. 対応できる新規スタッフの雇い入れ
- 3. 対応に必要な機器の購入
- 4. 対応に必要なスペースの確保・増設
- 5. 新規雇い入れや機器を導入するための資金
- 6. 他利用者との兼ね合い
- 7. 関係機関、相談機関、医療、家族などとの連携体制の確保
- 8. その他(
- 9. わからない

問11 今後、サービスを提供していく上での課題などをご自由にお書きください。

/ 124	,, _ ,,	1 — 1 + 1 m/10 = 0 · C	C	· /
	,,,,,			

施設入所者の地域移行について

問12	過去5年間に貴事業所から地域 数についてもお答えください。	は生活へ移行された利用者はいますか。いる場合	ー iは人
		【〇は1つた	<u>:</u> け】
1	. いる (人)	2. いない	
【問Ⅰ	3~ 4は問 2で「┃.いる」と回	答した方にお聞きします。】	
問13	地域生活へ移行された方の生活	が表についてお答えください。 【〇はいくつで	きも】
1	. 家族や親戚の家	3 . グループホーム	
2	. ひとり暮らし(一般の家)	4. その他()
	地域生活への移行を進める上で 	「工夫していることをお答えください。 【〇はいくつて 5.地域のボランティアとの連携	: も <u>]</u>
	. 家族とのコミュニケーション	6. 多様な関係機関との調整	
	. 相談支援専門員との連携	7. 地域移行支援の申請のタイミング	
4	. 医師との連携		
その他	い、工夫していることをご自由にお書きください。		
(74 x	かて全ての方にお聞きします。】		

問15 貴事業所の利用者で、西東京市が援護の実施者となっている方のうち、地域生活へ の移行を希望している方はいますか。いる場合はその人数もお答えください。

【〇は1つだけ】

1. いる (人) 2. いない ⇒ 問18へ

【問16は問15で「1.いる」と回答した方にお聞きします。】

問16	地域生活への移行を希望している方のうち、	実現できる可能性について、	それぞれ
	の人数をお答えください。		

1. 2年以内に実現できる(人)	3. わからない (人)
2.5年以内に実現できる(人)	4. 実現は難しい (人)

【問17は問16で「1.2年以内に実現できる」か「2.5年以内に実現できる」と回答した方にお聞きします。】

問17 地域生活への移行先として想定している場所をお答えください。

【Oはいくつでも】

1. 西東京市

3. その他の地域

2. 現在の施設がある地域

4. わからない

【改めて全ての方にお聞きします。】

問18 利用者の地域生活への移行を進める上での課題と思うことについてお答えください。 【Oはいくつでま】

			【〇はいくつで	<u>でも】</u>
1.	利用者本人のニーズ把握	7.	福祉サービス事業者への引継ぎ	
2.	重症心身障害者の増加	8.	医療機関との連携	
3.	利用者家族の高齢化	9.	相談支援機関との連携	
4.	地域移行支援の認知度	10.	移行先の地方自治体との連携	
5.	移行後の利用者の収入確保	11.	地域における障害への理解促進	
6.	移行後の住まいの確保	12.	その他()

事業所での取り組みについて

問19	貴事業所では利用者のニーズを把握するためにどのような取り組みをしていますか 取り組みの内容をご自由にお書きください。

- 問20 貴事業所は、以下の組織と連携した取り組みを行っていますか。
 - 例)地方自治体(市)が実施するイベントに出店した 社会福祉協議会を通じた地域活動やボランティア活動に参加した 地域包括支援センターとのケース会議に参加した 介護福祉関連施設と協働したイベントを実施した 小学校へ出前講座に出向き、障害者理解のための普及啓発を行った

【〇はそれぞれに1つ】

	連携している	ときどき 連携している	あまり 連携していない	連携していない
【記入例】 ① 地方自治体	1	2	3	4
① 地方自治体	1	2	3	4
② 社会福祉協議会	1	2	3	4
③ 地域包括支援センター	1	2	3	4
④ 介護福祉関連施設	1	2	3	4
⑤ 幼稚園・保育所	1	2	3	4
⑥ 小学校・中学校	1	2	3	4

	連携している	ときどき 連携している	あまり 連携していない	連携していない
⑦ 自治会・町内会	1	2	3	4
⑧ 地域の民間企業	1	2	3	4
⑨ 商店街·商工会	1	2	3	4

問21 貴事業所が抱えている課題に対して、実施している取り組みがあればご自由にお書きください。また、その他、ご意見・ご要望などありましたら、ご自由にお書きください。

(例)	•	・・親亡き後への対策、	人材の確保や定着、	地域との交流促進など

~ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。 ~